

〔 病院理念 〕

- ・常に人命の尊重と人間愛に基づいた医療・介護につとめます。
- ・全ての人に平等に心身両面にわたる医療・介護につとめます。
- ・地域の人達から信頼されるよう研鑽と協調をすすめます。

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 良俊会
ふくの若葉病院

『わかば出前講座』を始めました！

地域の皆様から信頼される、皆様の病院を目指しております

今年から、「地域交流プロジェクトチーム」を立ち上げ、当院のスタッフが皆様の所へ伺い、病気のことや健康管理について、話を聞くだけではなく、実際に体験していただける

「わかば出前講座」を実施しております。

これまでの、出前講座に参加された方からは「体験することで、より理解を深めることができた」「今度は他の病気の事について聞きたい」などのご意見をたくさんいただき、大変好評でした。

今後も継続し、地域のサロンや各種グループの研修会などに、スタッフがお伺いさせていただき、地域の皆様の健康管理について、積極的に貢献していきたいと思っておりますのでお気軽にご相談ください。

「わかば出前講座」派遣依頼受付中

今までに行った出前講座

	参加職員	内 容
第1回	医師 看護師	「高血圧」と「ヒートショック」というテーマで医師が講演しました。運動前後で実際に血圧を測定し、血圧の変動を感じてもらいました。
第2回	理学療法士 管理栄養士	血圧への負担が少ない体操を参加者と一緒に行いました。濃度を調節したみそ汁を飲んでもらい、普段摂取している塩分について感じてもらいました



第 1 0 回 ・ 1 1 回 ぶ く の 若 葉 病 院 ミ ニ コ ン サ ー ト

第10回2月6日(水)「和の調べ」と題し、尺八奏者の片山睦山氏かたやまどうざん(都山流講士・竹琳軒大師範)、いしだ うたほ琴奏者の石田雅楽穂氏(生田流正派大師範)、しのはら うたちえ篠原雅楽智栄氏(生田流正派大師範)による演奏でした。尺八や琴の音色は、柔らかさや力強さがあり、皆さんに大変喜んでいただきました。

第11回2月20日(水)、オーケストラアンサンブル金沢の坂本久仁雄氏(ヴァイオリン奏者)、原三千代氏(ヴァイオリン奏者)、今野淳氏(コントラバス奏者)による弦楽三重奏でした。患者さんや利用者さんは、普段、耳にすることの無いバイオリンとコントラバスの音色を、気持ちよさそうに聴き入っておられました。



ひ な 祭 り 会 ~ ひ ま わ り 保 育 園 年 少 児 の 慰 問 ~

3月13日(水)、ひな祭り会が開催され、ひまわり保育園の年少児47名の皆さんが慰問に訪れ、「バナナなの?」の可愛らしく元気な踊りと、「グーチョキパー」の楽しい歌を披露してくださいました。また、園児の皆さんから、患者さんや利用者さんに、『元気で長生きしてね』の言葉と、手作りの首飾りがプレゼントされました。子供たちの元気な姿や声が、患者さんや利用者さんが明るい表情になる一番のプレゼントかもしれません



福野小学校合唱クラブ 3月23日(土)、27日(水)、南砺市立福野小学校の合唱クラブが慰問に訪れ、「夢の世界を」「花は咲く」「ふるさと」などの童謡や合唱曲を歌ってくださいました。患者さんや利用者さんは、子供たちの歌声に合わせて口ずさんだり、綺麗なハーモニーに目を閉じてじっと聴き入ったりされていました。利用者さんから「素敵な合唱を聴いて感動で胸がいっぱいになったよ。ありがとう」等の感想が寄せられました。



平成24年度地域リハビリテーションフォーラム

～最期まで美味しく安全に食べれる社会を目指して～

平成25年3月9日(土)南砺市福野体育館で開催された、地域リハビリテーションフォーラムで、当院の上田言語聴覚士が、開院時より力を入れてきた、摂食・嚥下機能の改善に向けた取り組みを発表しました。

リハビリをする目安

1. 全身状態が安定していること
2. 声かけや働きかけに反応があること
(言葉が話せなくても、口を開けて下さいと促せば拒否なく応じられる)

リハビリの対象外

1. 一日に何度も吸痰が必要
2. 発熱など、全身状態が良くない
3. 声かけや働きかけに全く反応がない、
コミュニケーションが取れない

食べ続けるためのポイント

1. 口の中をきれいに保ち続ける(病棟職員が援助)
 2. 歯のかみ合わせがあっている(当院の歯科衛生士と連携)
治療が必要な場合は北川歯科医院の北川先生に
お願いして来て頂いています。
 3. 安楽な姿勢に整える(理学療法士と連携)
 4. スプーンや食器を工夫(作業療法士と連携)
 5. 食材や食べる順番の工夫(栄養士・病棟職員と連携)
- このように摂食訓練はたくさんの職種が関わり、協力して進めています。

食べることが難しくなる原因

1. 進行性の病気(パーキンソン病・アルツハイマー型の認知症等)
2. 合併症(繰り返す肺炎、尿路感染症等)
3. 脳梗塞や脳出血の再発
4. 加齢による機能低下



北川 武史先生

北川歯科医院

南砺市寺家新屋敷472-3

最後に、鼻から栄養の管が入っていても、胃ろうでも、食べることが可能な場合があります。しかし、そのような方全員が口から食べられるようになるわけではなく、安全性を確保しながら、個々において検討していく必要があります。その際、患者さん本人やご家族の意思を尊重し、医師や看護師、栄養士、リハビリなどのたくさんの職種で力をあわせて援助していくことがとても重要です。

皆様のご意見・ご要望・ご感想をお聞かせください

- ・お叱りの言葉は、職員の意識改革に
- ・お褒めの言葉は、職員のはげみに
- ・激励の言葉は、職員の向上心に
- ・ご要望やご提案は、病院の運営課題に



皆様のご感想なども、気軽にお聞かせください。

皆様からお聞きした、貴重なご意見やご要望は、今後の病院運営に活用させていただきます「地域の皆様から信頼され、地域になくてはならない、地域の皆様のための病院」を目指して行きます。

設置場所

正面玄関・各階ナースステーションカウンター

診療内容・診療時間・アクセスマップ

診療科

内科、神経内科、リハビリテーション科

外来診療

午前：9:00～12:00

午後：13:00～16:00

	月	火	水	木	金
午前					
午後					

休診日

土曜、日曜、祝祭日、

お盆(8/14～16)、年末年始(12/30～1/3)

アクセスマップ



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 良俊会

ふくの若葉病院

〒939-1521 富山県南砺市苗島367番地

TEL 0763-23-1011 FAX 0763-23-1020

インターネットで検索ください！！

<ホームページ>

<http://www1.tst.ne.jp/wakaba/>

<ブログサイト>

<http://fukunowakaba.blogspot.jp/>